



県内で発生した高病原性鳥インフルエンザの 防疫措置が完了しました。

11月30日（木）に毛呂山町の採卵鶏農場で発生した高病原性鳥インフルエンザの防疫措置が、12月2日（土）14時30分に完了しました。

・防疫措置の経過

11月30日 9:00 疑似患畜決定、殺処分開始

12月1日 11:00 殺処分終了

12月2日 14:30 防疫措置完了

(汚染物品の処理、農場の清掃・消毒)

・今後の予定

搬出制限解除 令和5年12月18日（月）0:00

移動制限解除 令和5年12月24日（日）0:00

※消毒ポイントの変更については埼玉県HPの資料をご確認ください。

国内4例目(鹿児島1例目)

鹿児島県の採卵鶏農場で 高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜確認！！

農場所在地：鹿児島県出水市

飼養羽数：2.3万羽

- 鹿児島県は、12月2日（土）、「死亡羽数が増加している」旨の通報を受け、農場への立入検査を実施した。
- 農場での簡易検査が陽性であったため、遺伝子検査を実施した結果、12月3日（日）、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認した。

◎異状を発見したら、直ぐに家畜保健衛生所に通報!!

⇒ 048-521-1274